

# 令和5年度 上川町地域公共交通活性化協議会【第4回】 次 第

## 【顛末】

日時：令和6年2月29日（木）15：30～16：00

場所：上川町役場 小会議室

### 1. 開会

高野：お疲れ様です。定刻前ですがお集まりいただきましたので、上川地域公共交通活性化協議会始めさせていただきます。事務局の高野と申します。  
よろしくお願いいたします。では会長の挨拶をお願いいたします。

### 2. 会長（町長）あいさつ

町長：ご苦労様です。第四回目になります。大変忙しい時期にお集まりいただきありがとうございます。計画を作るにあたり前回までに第八章まで承認いただいております。最後の第9章については施策の部分が中心となりますので、審議よろしくお願いいたします。本日全体の承認いただけましたらこの後パブリックコメントにかけて広く意見をいただき、整理をし書面開催で全体のまとめとしたい。

### 3. 議事

町長：議事1・2一括で説明させていただきます。をお願いいたします。

太田主任：議事（1）（2）説明

（1）上川町地域公共交通計画の第8章-2・第9章（案）について 資料①

- ・推進施策の考え方 P71～75
- ・評価指標と目標値の設定 P76～78

（2）上川町地域公共交通計画（案）について 資料①

～説明後～

町長：何か皆様から意見・質問等ありますでしょうか？

中島：計画の中にお客様から聞く声を拾い上げていただいている。

氷瀑まつりも8割方外国人。欧米の方はJRとバスの乗り継ぎで層雲峡までくる。接続がもう少しスムーズにできれば、層雲峡に対する満足度も上がるのでは。層雲峡線の最終便のバスの時間についても道北バスで氷瀑まつり期間中は18時40分にしてもらっているなど、対応もしてもらっている。

太田：計画策定にあたり、観光事業者等から乗継の接続の話をいただいていた。

そのため、内容は計画に入れさせてもらった。氷瀑まつり期間中の方が夏場に比べ、観光客含め冬場の方が多いと感じる。観光事業者含めて観光協会

と連携を深めていただければと思います。

町長：その他ございますか？

福内：手厚い内容で計画を作成いただいた。冬になりインバウンドのお客様が増えたが、コロナ禍前にはまだ戻ってきてない。地域の公共交通としてはだいぶ落ち込んでいる。昨今言われている、乗務員不足について、事業継続ができるかできないかまで深刻になっている。4～5年で30～40人以上ほど乗務員が減っている実情。毎年10人前後ほど採用しているが毎年10名以上やめるため乗務員が増えない。一昔前は乗務員もいたため様々な要望をお受けできたが、現状は厳しい。層雲峡線は観光路線であります。人員の関係で満足な時間、便数でやっていけない点もあるが、今後とも協力いただければ。

町長：その他ございますか？

中田：資料72Pのバスロケーションシステムについてすでに導入済み。標準化されたデータを外部に提供できるような体制が整っている。現状、グーグルマップで検索ができるようになっている。ご活用、周知いただければ。また、この春3月中にクレジットカードのタッチ決済（VISAタッチ）を導入。層雲峡線にも入れていきたいと考えている。

町長：その他発言ありませんか。

加茂：正直で素晴らしい計画だと思います。町民の声をしっかり明示している。活性化協議会に観光協会が入っていることは珍しいケースだと思っている。上川町には層雲峡という観光地があるからだと思うが、観光客の方にも層雲峡線の在り方として路線の維持を担ってもらって、住民の方も路線が残ることによってバス利用の継続ができるといううまい方向に進んでいると思う。町内のかみくるや町民の足も大事ということなので我々もご支援できることあれば引き続きしていきたい。適宜ご相談いただければ。

#### 4. その他

##### (1) 今後のスケジュールについて

- ・ 3月上旬～下旬 パブリックコメントの実施
- ・ 3月下旬 第5回上川町地域公共交通活性化協議会（書面開催予定）
  - ・ パブリックコメントの結果及び計画等の修正について

太田：説明

町長：皆様から何かありますか？

藤澤：3月にJRのダイヤ改正いたします。大幅な変更はないが、のぼりの13時快速北見がH100で新型の車両が入る。今まで1両だったが2両になる。上り下りの快速北見は新型で2両になる。愛山駅がダイヤ改正でなくなる。

#### 5. 閉会

高野：ご意見ないということで上川地域公共交通活性化協議会終了させていただきます。